

令和6年度第1回鎌倉市子ども読書活動推進計画に関する連絡会議 次第

日時 令和6年(2024年)7月31日(水)

10:00~11:30

場所 中央図書館多目的室

- 1 各施設・学校等の子どもの読書環境について
- 2 鎌倉市子ども読書活動推進計画について
- 3 第4次鎌倉市子ども読書活動推進計画の進捗について
- 4 アンケートについて
- 5 その他
  - ・情報交換
  - ・次回の開催について

配付資料1 鎌倉市子ども読書活動推進計画に関する連絡会議名簿

- 2 鎌倉市子ども読書活動推進計画に関する連絡会議要領
- 3 鎌倉市子ども読書活動推進計画について(概要)
- 4 第4次鎌倉市子ども読書活動推進計画の進捗状況
- 5 鎌倉市児童サービス行事予定表
- 6 こどもの読書週間アンケート
- 7 こどもの読書週間アンケート集計結果2023
- 8 こどもの読書週間アンケート集計結果2024
- 9 こどもの読書週間アンケート2023-2024比較について

鎌倉市子ども読書活動推進計画に関する連絡会議 構成名簿

令和6年(2024年)7月連絡会議

		委員等	人数	備考	所属	委員
市民委員	1	子ども読書に関わる市民委員	1名	公募		カミスギ ハルコ 神杉 晴子
	2	子ども読書に関わる市民委員	1名	公募		ホリエ ヨウコ 堀江 容子
教育関係者	3	学校教育関係者	1名	小学校図書館部会	御成小学校	フジハタ ミサキ 藤畑 美咲
	4	〃	1名	中学校図書館部会	深沢中学校	スズキ ヒサエ 鈴木 寿江
	5	幼児教育関係者	1名	私立幼稚園協会	長谷幼稚園	ヨコヤマ マサミ 横山 正見
	6	乳幼児保育関係者	1名	保育会	ピヨピヨ保育園	クマクラ ヨウスケ 熊倉 洋介
行政関係者	7	学校教育関係課	1名	教育指導課長		シバヤ リョウタ 澁谷 亮太
	9	子ども関係課	1名	青少年課長		コバヤシ ミユキ 小林 瑞幸
	10	〃	1名	こども支援課長		タカギ ケンイチロウ 高木 賢一郎
	11	幼児関係課	1名	保育課長		フクシ マナブ 福士 学
	12	〃	1名	発達支援室長		代理出席 カワムラ トモコ 川村 智子

## 鎌倉市子ども読書活動推進計画に関する連絡会議要領

### (趣旨及び設置)

第1条 この要領は、子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）第9条第2項の規定に基づく鎌倉市子ども読書活動推進計画の策定及び推進に関し連絡及び調整を行うため、鎌倉市子ども読書活動推進計画に関する連絡会議（以下「連絡会議」という。）を設置し、その組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

### (組織)

第2条 連絡会議は、委員12人以内をもって組織する。

2 委員は、子どもの読書活動の推進に関わる乳幼児教育、学校教育及び関係行政機関の関係者並びに市民とする。

### (任期)

第3条 委員の任期は、3年以内とし、その満了の日は、委嘱を行った日の属する年度の翌々年度の末日までとする。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

### (会長及び副会長)

第4条 連絡会議に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、代表して連絡会議を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは会長の職務を代理する。

### (会議)

第5条 連絡会議は、会長が招集し、その議長となる。

### (意見の聴取)

第6条 連絡会議は、必要があると認めるときは、委員以外の関係者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

### (謝礼)

第7条 市長は、委員が連絡会議に出席したときは、謝礼（1回につき1,000円）を支払うものとする。ただし、学校教育及び関係行政機関の職員である場合は、この限りではない。

### (庶務)

第8条 連絡会議の庶務は、この連絡会議の事務を所管する課等において処理する。

### (その他の事項)

第9条 この要領に定めるもののほか、連絡会議の運営に際し必要な事項は、連絡会議が別に定める。

付 則

この要領は、平成29年4月1日から施行する。

付 則

この要領は、令和3年4月1日から施行する。

付 則

この要領は、令和5年6月23日から施行する。

## 鎌倉市子ども読書活動推進計画について

参考資料：『第4次鎌倉市子ども読書活動推進計画』

### <子ども読書の歴史的経緯>

1989年 国連総会で「子どもの権利条約」が採択された。これにより、国際的に子どもたちの権利が認められることとなった。子どもの読書環境を豊かにすることも謳われている。

1994年 日本が「子どもの権利条約」に批准

1999年 衆参両議員本会議で、2000年を「子ども読書年」とする決議。「読書」というきわめて個人的な行為に関し、国会決議が行われたことは異例だった。

2001年 「子どもの読書活動の推進に関する法律」制定。

2002年 国が「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定。その中で次の3つの方針を定める。

○子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実

○家庭・地域・学校を通じた社会全体での取組の推進

○子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発

→※県・市町村レベルでもそれぞれ「子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画」を策定するよう努めなければならない」と努力義務化された

2004年 神奈川県「神奈川県子ども読書活動推進計画」策定

2008年2月 「鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定

2013年2月 「第2次鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定

2018年2月 「第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定

2023年3月 「第4次鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定

### 第4次鎌倉市子ども読書活動推進計画

#### <計画の概要>

◆計画の期間：令和5年度（2023年度）～令和7年度（2025年度）

#### ◆第3次計画の総括

主な取組項目：「どくしょノート」を作成・印刷・配布／「こどもほんしゅるじゅ」キャラクターの「かますけ」決定／妊婦向けおはなし会の実施／地域を知ることができる紙芝居作成に協力／ビブリオバトルの実施／手話付きおはなし会／世界のおはなし会／教員研修で図書館講座／学校貸出事業のさらなる充実／学校・学校図書館への支援／市立小・中学校に図書館システムを導入／中学校図書館の開館日数の増加／おはなしボランティア養成講座の開催／本の海サポーターズ交流会の開催

課題：

- ・子どもたちの特別なニーズへの対応、読書バリアフリーへの対応が不十分である。
- ・ヤングアダルト世代の読書時間の減少が起きている状況への対応
- ・電子情報と紙資料のハイブリッドな活用の工夫、新型コロナウイルス感染症対応など、社会情勢の変化に応じた読書の環境整備が必要である。
- ・今後新市庁舎に移転する深沢図書館等での子どもの居場所としての「にぎやかな図書館」のあり方の検討

◆計画の目標

子どもたちが求めるときに自由に本を選び、本に接することができる、そして、本の探し方や本の楽しさを伝えてくれる人のいる、豊かな読書環境を、家庭・地域、学校、図書館・行政機関が連携して整備していくことを目標とします。

◆基本方針

- 1 読書の楽しさを伝えることを応援します。  
子どもと本・情報をつなぐ取組を行い、本の楽しさを伝えていきます。
- 2 どこでも読書を応援します。  
誰もがどこでも読書を楽しめるような、バリアフリーな環境を整えます。  
子ども読書パックの活用とデジタル資料へのアクセスを支援します。
- 3 子どもと本をつなぐ人たちを応援します。  
学校・地域・図書館・行政機関など、まわりの大人たちが子どもたちの読書の応援団になれるよう子どもの読書を推進する取組を行っていきます。どのような応援の連携があるかも見える化していきます。

重点事業と具体的な取組項目を記載した概要は、次ページ参照

## 第4次鎌倉市子ども読書活動推進計画の概要（令和5年度～令和7年度）

### 鎌倉市の現状

- ・神奈川県や全国より、家にある本が多いことが特徴です。読書が好きという回答は多いものの、平日の一日の読書量は減少傾向にあり、読書は好きだが、読書に費やす時間が少ないという実態が見え、読書をする環境を整える必要があります。
- ・共生社会の実現に向けて動いています。
- ・令和10年(2028年)に本庁舎の移転が予定され、新庁舎内には深沢図書館を複合化するなど、図書館整備を進めます。

### 第3次計画の課題の総括

- ・子どもたちの特別なニーズへの対応
- ・ヤングアダルト世代の読書率の低下
- ・デジタル情報の興隆 ・新市庁舎への複合化

### 取り組むべき課題

計画の対象:0歳からおおむね18歳までの子どもたちとその保護者、ボランティア・教職員・行政機関の関係者など。

- ・子どもたちの特別なニーズへの対応、読書バリアフリーへの対応が不十分である。
- ・ヤングアダルト世代の読書時間の減少が起きている状況への対応
- ・電子情報と紙資料のハイブリッドな活用の工夫、新型コロナウイルス感染症対応など、社会情勢の変化に応じた読書の環境整備が必要である。
- ・今後新市庁舎に移転する深沢図書館等での子どもの居場所としての「にぎやかな図書館」のあり方の検討

### 第4次計画の目標

子どもたちが求めるときに自由に本を選び、本に接することができる、そして、本の探し方や本の楽しさを伝えてくれる人のいる、豊かな読書環境を、家庭・地域、学校、図書館・行政機関が連携して整備していくことを目標とします。

#### 基本方針

#### 1 読書の楽しさを伝えることを応援します

- ・子どもと本・情報をつなぐ取組を行います。

#### 2 どこでも読書を応援します

- ・だれもがどこでも読書を楽しめるような、バリアフリーな環境を整えます。
- ・子ども読書パックの活用とデジタル資料へのアクセスを支援します。

#### 3 子どもと本をつなぐ人たちを応援します

- ・学校・地域・図書館・行政機関など、まわりの大人たちが子どもたちの読書の応援団になるような取組をします。どんな連携があるかも見える化していきます。

#### 重点事業と具体的な取組

##### 1 読書バリアフリーへの取組

- ・読書バリアフリーについて、広く知ってもらう取組（バリアフリーおはなし会など）
- ・特別なニーズのある子どもに関わる施設等への聞き取りとニーズにあわせたサービスの検討
- ・マルチメディアデジラーなどの録音図書・LLブックのPRと活用
- ・様々な子どもたちの読書活動のニーズにあわせた訪問サービス
- ・海外にルーツのある子どもたちへのサービスの提供

##### 2 紙資料とデジタル資料によるハイブリッドな情報活用

- ・紙とデジタルを併用した学習の研究
- ・電子書籍の導入の検討 ・Wi-Fi環境の整備の検討
- ・教員や図書館司書を対象とした情報リテラシー研修の実施
- ・子どもたち自身が様々な媒体を使って、自律的な学習ができるようサポート

##### 3 ヤングアダルト世代への読書活動支援

- ・ヤングアダルト世代を対象とした読書活動の支援
- ・中高生が読書に関する情報を自ら発信する場づくりやイベント
- ・学校図書館の蔵書の充実 ・利用しやすい学校図書館づくりの検討

##### 4 新しい図書館の整備に向けた検討

- ・子どもたちの意見も取り入れた居場所としての「図書館」
- ・新市庁舎への図書館複合化において、個々のニーズに応えるゾーニングの検討



## 第4次鎌倉市子ども読書活動推進計画の進捗状況

### I 継続事業 ※数字は取組事業の番号

#### (1) 子どもと本をつなぐ行事

38 <子どもと本をつなぐ行事の充実（こどもの読書週間における子どもの参加型の行事、一日図書館員など）>

- ・ぬいぐるみのおとまり会（令和5年度から再開）
- ・としょかんいんになってみよう（令和5年度から再開）
- ・こどもの読書週間（例年実施）

#### (2) 学校連携

21<学級文庫の充実（子ども読書パックの活用）

学校図書館の利用方法の指導・調べ学習への支援>

22<調べ学習のための資料の充実（学習パックの活用）>

28<市図書館から小中高等学校図書館への学校貸出しや搬送の充実>

- ・学校貸出 令和5年度実績

学習パック 71件 学校貸出セット 101件

よみものパック 86件 子ども読書セット 199件 貸出総冊数 14370冊

44<司書教諭をはじめとする教職員・学校司書を対象とした「図書館講座」

などの研修・支援の充実>

70★<教員や図書館司書を対象とした情報リテラシー研修の実施>

詳細は2（2）へ

- ・学校図書館に訪問し、除籍や選書についてのアドバイスを実施（令和5年度5回）
- ・図書館部会や、図書館専門員及び読書専門員研修会などへの参加（令和5年度2回）

#### (3) 地域性を活かして

53<鎌倉らしいイベントの企画や地元書店・地元出版社との連携の充実>

- ・鎌倉FMのしごとてんmini（令和6年6月実施）

地元企業が夏休み中に行っているしごとてんを、短めにしごとてんmini

として開催、中央図書館では「としょかんのうらがわをのぞいてみよう」を実施

- ・中央公園でのおはなし会（令和4年度より実施）

春と秋に、中央公園で葉っぱや落ち葉を使い、公園ならではのプログラムで楽しめる行事の実施

## 2 重点事業及び新規事業 ※数字は取組事業の番号

### (1) 読書バリアフリーへの取組

59★<読書バリアフリーについて、広く知ってもらう取組>

文字活字文化推進機構から借用し展示（令和6年深沢図書館、玉縄図書館で実施）

61★<マルチメディアデージーなどの録音図書やLLブック、布絵本のPRと

活用の充実>

・障害者サービス 令和5年度実績

①録音図書等郵送貸出 デイジー88タイトル（録音テープ、点字図書0）

②図書等郵送貸出 登録数38人 利用回数191回 利用点数334点

63★<特別支援学校や障害児施設を対象とし、図書館を利用しづらい子どもたちの

ニーズに合わせたサービスの実施や出張おはなし会時に本の貸出をするなど出張サービスを試験的に行っており、継続に努める。>

・鎌倉支援学校への訪問サービス

令和6年度は年1回から年3回へ、訪問サービスの回数の増加

66★<手話付きなどバリアフリーおはなし会や多言語でのおはなし会や、多

文化サービスの充実>

・令和6年度、手話付きおはなし会を各館で年1回以上の開催。

鎌倉市障害福祉課から手話通訳者の派遣・鎌倉女子大学手話部との連携

・令和6年度は世界のおはなし会（多言語でのおはなし会）をファンタスティック☆ライブラリーでの開催予定（NPO団体 まるまーとの連携）

### (2) 紙資料とデジタル資料によるハイブリッドな情報活用

44<司書教諭をはじめとする教職員・学校司書を対象とした「図書館講座」

などの研修・支援の充実>

・外部講師を招聘した教職員研修

「紙資料とデジタル資料によるハイブリッドな情報活用」研修を実施

令和6年8月9日（金）中央図書館多目的室で実施予定

69★<Wi-Fi環境の整備の検討>

令和6年6月から中央図書館に整備

### (3) ヤングアダルト世代への読書活動支援

・県立高校、私立高校への高校訪問

2<読書に関する情報を中高生が自ら発信できる場の充実>

・令和6年度、ビブリオバトルを開催予定

41★<ヤングアダルト対象の行事の開催>

・「図書館 de 一句」ヤングアダルト対象に令和5年度から俳句イベントを開催

### (4) 子どもたちのニーズに対応できる施設・サービスの検討

・訪問サービス先での保護者との利用しやすい図書館についての懇談を実施

児童奉仕委員会 行事予定表（2024年度）

青色は原則以外の日

行事	館名	原則	2024年										2025年			回数計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
あかちゃんとおはなしかい	中央	第二金 11:00～	12金	10金	14金	12金	9金	13金	10木	8金	13金	10金	13木	14金	12	
	腰越	第三水 10:30	17水	15水	19水	17水	21水	18水	16水	20水	18水	15水	26水	19水	12	
	深沢	第三火 1歳 10:00 0歳 11:00	23火	21火	18火	23火	20火	10火	22火	19火	17火	21火	4火	18火	12	
	大船	第二水 ①10:00 ②10:40	10水	8水	12水	10水	14水	11水	9水	13水	11水	8水	12水	12水	12	
		第四木 15:00	25木	30木	27木	25木	22木	26木	24木	28木	26木	23木	27木	27木	12	
	玉縄	第三水 10:00 (第三土)	17水	18土	19水	17水	17土	18水	16水	16土	18水	15水	15土	19水	12	
計		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72	
おはなしかい	中央	第三金 10:30	19金	17金	21金	19金	16金	20金	18金	15金	20金	17金	7金	21金	12	
	腰越	第二水 10:30	10水	8水	12水	10水	14水	11水	9水	13水	11水	8水	12水	12水	12	
	深沢	第三水 10:30	17水	22水	19水	17水	21水	18水	16水	20水	18水	15水	12水	19水	12	
	大船	第三土 10:00	20土	18土	15土	20土	17土	21土	19土	16土	21土	18土	15土	15土	12	
	玉縄	第二土 10:00	13土	11土	8土	13土	10土	14土	12土	9土	14土	11土	8土	8土	12	
	計		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
おはなし会	中央	第二木 15:30	11木	9木	13木	11木	8木	12木	10木	14木	12木	9木	13木	13木	12	
	腰越	第三土 15:00	20土	18土	15土	20土	17土	21土	19土	16土	21土	18土	15土	15土	12	
	深沢	第四日 10:30	28日	26日	23日	28日	25日	22日	27日	24日	22日	26日	16日	23日	12	
	大船	第三土 11:00	20土	18土	15土	20土	17土	21土	19土	16土	21土	18土	15土	15土	12	
	玉縄	第二土 11:00	13土	11土	8土	13土	10土	14土	12土	9土	14土	11土	8土	8土	12	
	計		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
ブックスタート	深沢	火・水 9:20	16火	8水	12水	2火	13火 休館日	11水	23水	5火 休館日	25水	15水	12水	26水	12	
	玉縄	火・水 9:20	30火 休館日	29水	26水	24水	20火	24火 休館日	9水	20水	11水	29水	26水	19水	12	
	計		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
子育て支援センター	鎌倉A	第三水 10:15～	17水	15水	19水	17水	21水	18水	16水	20水	18水	15水	19水 休館日	19水	12	
	鎌倉B	火 14:00	/	21火	/	/	/	/	/	26火	/	/	/	2		
	深沢	第四金 14:30～	26金	24金	28金	26金	23金	27金	25金	22金	27金	24金	28金	28金	12	
	大船	第三木 13:45～	18木	16木	20木	18木	15木	19木	17木	21木	19木	16木	20木 休館日	13木	12	
	玉縄	第一水 9:45～	3水	/	5水	3水	/	4水	2水	6水	4水	8水	5水	5水	10	
	計		4	4	4	4	3	4	4	5	4	4	4	4	4	48
本海サポーターズ交流会(深沢第6)					28金											
おはボラステップアップ連続講座(〃)									11金、17木、25金	1金						
おはボラステップアップ講座(〃)													14金			
食育(玉縄交流センター)				15水	4火		30金	10火		27水	18水		12水	11火		
ぬいぐるみのおとまりかい(中央)							末頃									
むかしばなしのおはなし会(玉縄)			27土													
その他	児童奉仕委員会第一火		9火	10金	4火	2火	6火	3火	1火	1金	3火	7火	4火	4火	/	
	特別整理休館		深沢・玉縄5/14火～17金 腰越・大船5/21火～24金 中央5/28火～6/2日										システム更新休館 2/18火～24月祝			
	館内整理・研修															
	工事等のため休館															



小学校にあがるまえのお子さんの保護者の方へ

## 鎌倉市図書館 こどもの読書週間 アンケート

「第4次鎌倉市子ども読書活動推進計画」という家庭・地域、学校、図書館・行政機関が連携して、子どもたちの読書環境をよくしていこう！という計画があります。

この計画を推進していくにあたり、子どもたちの読書環境について、アンケート調査により現状把握をしていきたいと考えています。家庭での読書等について、お聞かせください。このアンケートは上記の目的以外には使用しません。

◇ 回答方法：次のうち回答しやすい方法をお願いします。

① 紙に記入し、図書館のアンケート回収ボックスへ。

2024年5月12日（日）までにボックスへお願いします。

封筒等にいられていただければ、図書返却用ポストへの投函もOK。

② e-kanagawaで回答。2024年5月12日（日）24:00までをお願いします。

[https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142042-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=71662](https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142042-u/offer/offerList_detail?tempSeq=71662)



該当の記号に○または、記入してください。

1 お子さんは何歳ですか？（きょうだいがいる場合、お子さん1人につき1枚でご記入ください。）

ア 0～1歳      イ 2～3歳      ウ 4～6歳

2 この1週間で、お子さんはどのくらい本を読み聞かせしてもらったり、自分で絵本を見たり読んだりしていましたか？時間は、平均時間でおこたえください。

ア 0回      イ 週に1～2日（1回/      分）      ウ 週に3～4日（1回/      分）

エ 週に5～6日（1回/      分）      オ 毎日（1回/      分）

3 この半年間に、どのくらいの頻度で、お子さんと一緒に図書館に来られましたか？保護者の方だけで来館され、お子さんのための本を借りた場合も含めてください。

ア ほぼ毎日      イ 週2～3日      ウ 1週間に1回      エ 2週間に1回

オ 1か月に1回      カ 2～3か月に1回      キ はじめて来館した



家庭での読み聞かせや図書館との関わりについておしえてね。

⇒ウラもあります。

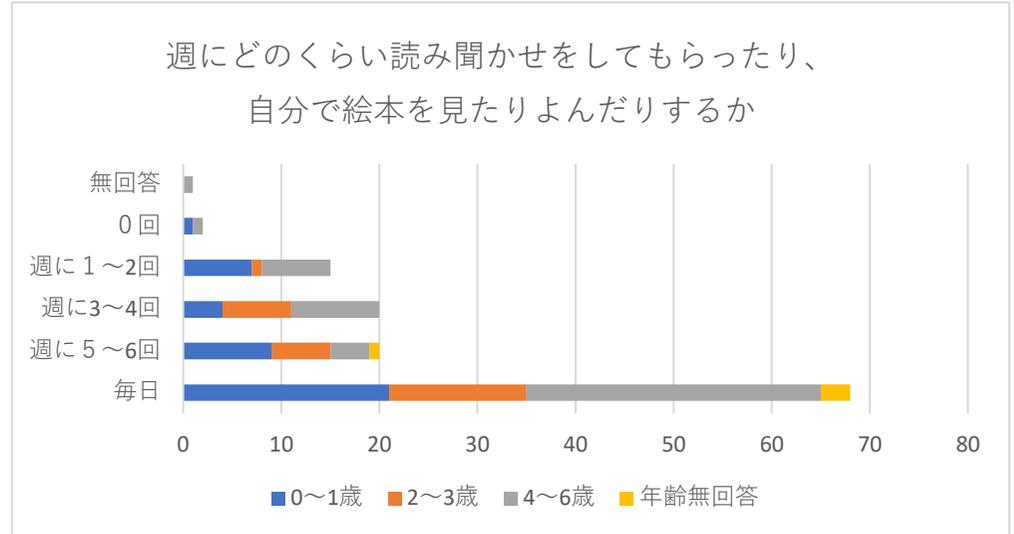


## 鎌倉市図書館 こどもの読書週間アンケート2023 集計結果

令和5年（2023年）5月に図書館に来館された学齢前の子どもの保護者を対象に、子どもたちの読書環境について、アンケート調査を行いました。  
 126人の回答がありました。  
 （0～1歳42人、2～3歳28人、4～6歳52人、年齢無回答4人）  
 このアンケート調査を毎年実施し、子どもの読書環境について  
 定点観測していき、読書環境整備に役立てます。

※4/23～5/12がこどもの読書週間です。今年度のアンケートは5月に実施しました。

週にどのくらい読み聞かせをしてもらったり、自分で絵本を見たりよんだりするか					
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	年齢無回答	全年齢合計
0回	1	0	1	0	2
週に1～2回	7	1	7	0	15
週に3～4回	4	7	9	0	20
週に5～6回	9	6	4	1	20
毎日	21	14	30	3	68
無回答	0	0	1	0	1

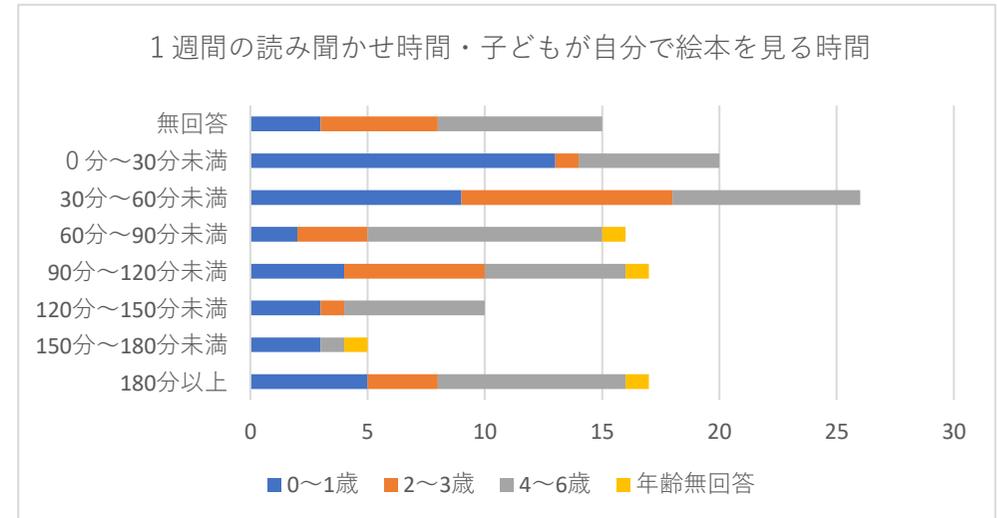


※毎日絵本などとふれあう時間がある人が一番多いようです。

※来館日前後1週間の状況でご回答いただいています。

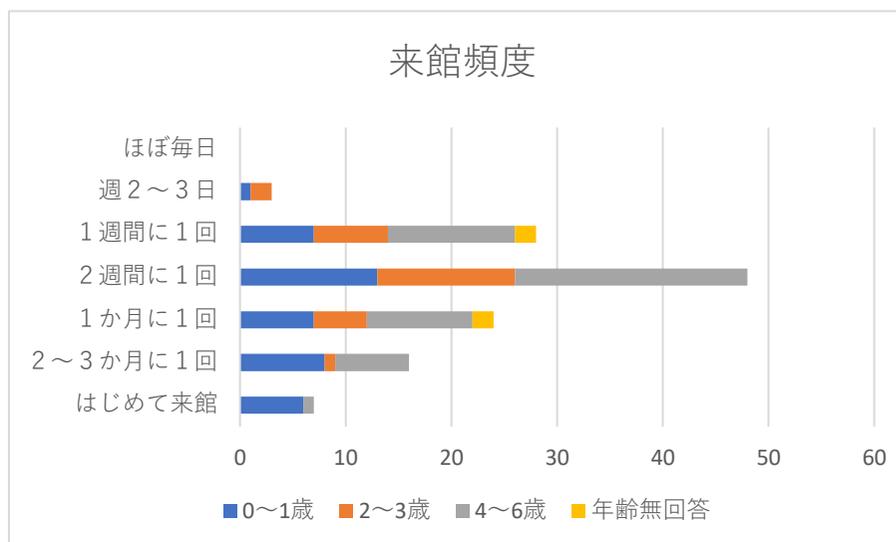
週5日以上絵本とふれあう時間がある人が7割にのぼり、子育ての日常に絵本があることがうかがえます。

1週間の読み聞かせ時間・子どもが自分で絵本を見る時間					
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	年齢無回答	全年齢合計
0分～30分未満	13	1	6	0	20
30分～60分未満	9	9	8	0	26
60分～90分未満	2	3	10	1	16
90分～120分未満	4	6	6	1	17
120分～150分未満	3	1	6	0	10
150分～180分未満	3	0	1	1	5
180分以上	5	3	8	1	17
無回答	3	5	7	0	15



※1週間の読書時間はばらけていますが、年齢が上がるほど、自分で眺める時間もあるので、多くなるようです。

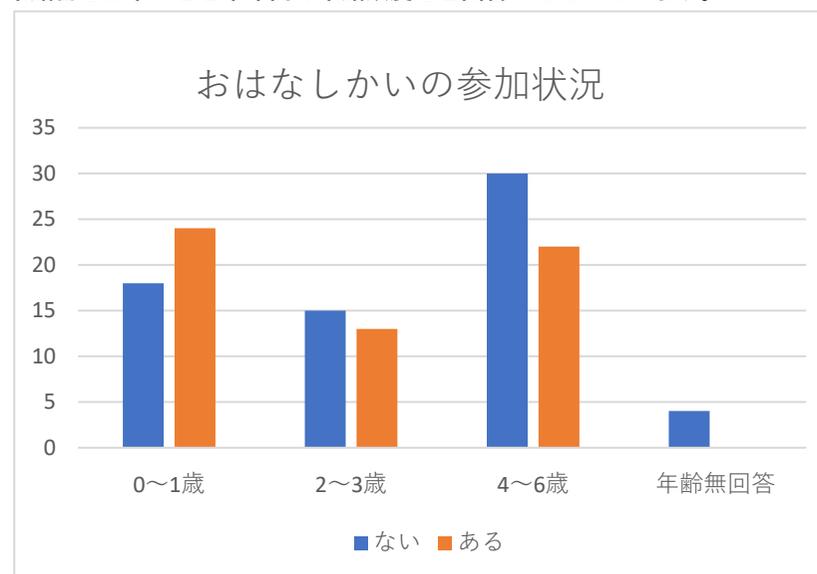
来館頻度					
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	年齢無回答	全年齢合計
ほぼ毎日	0	0	0	0	0
週2～3日	1	2	0	0	3
1週間に1回	7	7	12	2	28
2週間に1回	13	13	22	0	48
1か月に1回	7	5	10	2	24
2～3か月に1回	8	1	7	0	16
はじめて来館	6	0	1	0	7



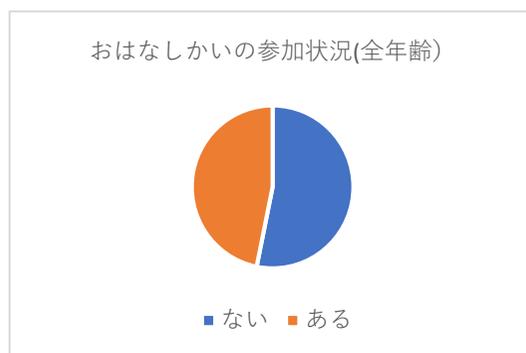
※2週間に一度来館される人が最も多いようです。貸出期間が2週間のためと考えられます。

お子さんの年齢が低いほど、図書館への来館頻度が高くなっています。 ※来館日を基準にここ半年間の来館頻度をご回答いただいています。

おはなしかいの参加状況					
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	年齢無回答	全年齢合計
ない	18	15	30	4	67
ある	24	13	22	0	59



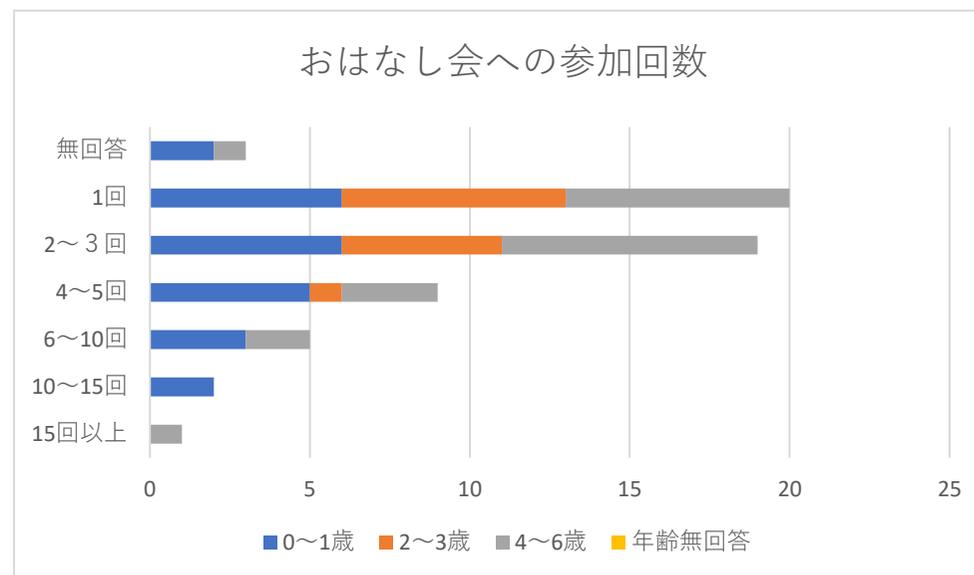
	全年齢合計
ない	67
ある	59



全体では、参加したことの無い人の割合が多いですが、0～1歳はおはなし会に参加したことの多い結果となりました。実際のおはなし会の参加状況も年齢があがるにつれて人数が少なくなっています。

おはなし会への参加回数「ある」回答した方

おはなし会への参加回数					
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	年齢無回答	全年齢合計
1回	6	7	7	0	20
2～3回	6	5	8	0	19
4～5回	5	1	3	0	9
6～10回	3	0	2	0	5
10～15回	2	0	0	0	2
15回以上	0	0	1	0	1
無回答	2	0	1	0	3



※参加の回数は1～3回までがほとんどです。

※おはなし会の参加状況については期間を定めずにご回答いただいています。そのため年齢によって回数の上限に違いがでできます。

### 図書館以外の場所で参加されたおはなし会

- ・子育て支援センター
- ・腰越(\*腰越行政センターでひらかれている子育てひろば「ぽっけ」のことと思われる)
- ・中央公園
- ・きらら生涯学習センター
- ・子ども会館
- ・絵本屋(書店)
- ・他自治体のこども図書館

## 【自由記述】

### 図書館 満足ご意見 (^▽^)

楽しかったみたいでありがとうございます。

大人の図書と場所がわかれていて、子どもを連れてきやすいです。母や親用の本も近くにあってすごく助かります。

おはなし会、子どもよりも母親のほうが楽しめたと思うくらい、色々思い出が出来ました。大人になると、絵本や紙芝居を読んでもらえる機会がないので毎回楽しく、自分が読み聞かせする時の気づきもありました。ありがとうございました。

1日10冊読み聞かせを目標にしているので、現在の貸出冊数無制限は、大変大変大変、ありがたいです！！どうもありがとうございます！！

季節の絵本を揃えてコーナーに下さっていて、いつも楽しみにしています。ありがとうございます。

無限数借りられ、工夫をして展示してくださり、とっても子どもにとって良い図書館ばかりでこれからも宜しくお願いします。

いつもありがとうございます。

なかなか選ぶ時間がないので、オススメなどとても嬉しいコーナーです。

とても満足して親子で使わせていただいています。ありがとうございます。



喜んでもらえて、とってもうれしいです。  
これからも本や図書館に親しんでね☆

### 図書館 もっとガンバレご意見

靴を脱ぐスペースの床が痛いです。少し明るい感じになると有難いです。(玉縄)

玉縄と大船の図書館を利用したことがあります。全体的に暗くて子連れで行くのが少しためられました。

英語の絵本が少なく、下の段に置いてあるので取りにくい。(玉縄)

赤ちゃんスペースの階段が危ないと感じる時があります。(中央)



貴重なご意見ありがとうございます。  
すぐには改善できないこともありますが、  
みなさんが使いやすくなるよう、努めてまいります。

## 図書館へこうしてほしいな☆ 提案・要望

おはなし会で読み聞かせをしてもらうことはとてもよい。子ども心としては、来たらしールを貼って何回来たみたいなシール貼る楽しみや、スタンプなどでもよいが、また来たいと思うものがあるとさらに楽しいと思う。

外国語の本も増えたらいいなと思います。子供が本を探しやすく、読む場所があれば嬉しいです。

図書館では静かにしなければならないという事が少しでもあたたかくみてもらえますように。子どもがあちこちに行ってしまうので、自分の(大人)本が選べず子どもの居場所がほしい。

上2人が幼稚園に通っており、読み聞かせがなかなかできなくなってきたので、おはなし会を土日でもやって下さったら参加してみたいです。

アンパンマンが好きなのでいっぱいあると嬉しいです。

おはなし会に参加してみたい。回数が多いと助かります。

月齢別おすすめが並んでいると嬉しいです。

小学生の児童書を鎌倉図書館にも増やしてほしい。

奥の子ども用スペースに絨毯やプレイマットを敷いてほしいです。ハイハイの子がケガしたり、座るとつめたいです。(中央)

図書館は本がたくさんあり楽しいけれど、子どもが読むスペースや雰囲気が堅苦しい感じで長居できない感じがします。探すのもテーマごとの方がよさそうです。例えば、子ども本の森/大和市図書館 みたいなところが理想です。

子どもを遊ばせたり、集まれる場所が少なく感じます。例えば南町田のアウトレット横の公園のように子~大人まで集まって遊べる場所が欲しい。

少し声を出してしまっても大丈夫なエリアが欲しいです。

人気の絵本図鑑の冊数を増やしてほしい。おすすめを教えてください。

本の充実。図書館の施設・設備・内装などの充実。わりと朝早くから開館してくれているので嬉しいです。

絵本、傷んでいるものもあるので新しいものを入れてほしい。

予約本が古かったり、破れそうな状態のまま貸出になっていることが多いので小さい子供の本はしっかり補強してほしいです。

子どもと一緒に過ごせるテーブル席が欲しい。現状は少ないので。(中央)

たくさんのご要望、ご提案、ありがとうございます。

おすすめの本の紹介や展示などは各図書館で取り組んでいます。おすすめの本のリストもあるので、カウンターでおたずねください(図書館ホームページにも掲載しています)。深沢・玉縄では日曜日におはなし会を実施しています。

みなさんが使いやすい図書館になるよう、努めてまいります。



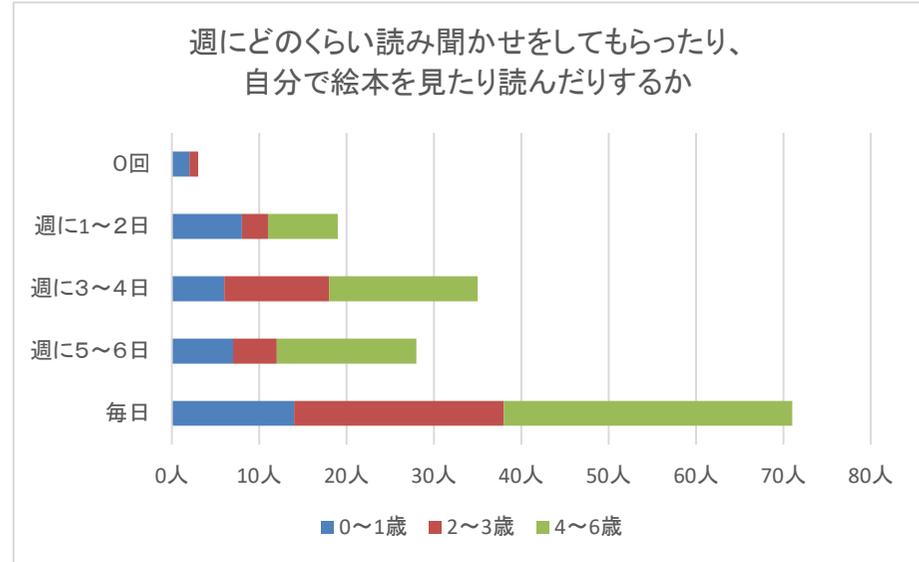
## 鎌倉市図書館 こどもの読書週間アンケート2024 集計結果

令和6年(2024年)5月に図書館に来館された学齢前の子どもの保護者を対象に、子どもたちの読書環境について、アンケート調査を行いました。  
 156人の回答がありました。  
 (0～1歳37人、2～3歳45人、4～6歳74人。回答は保護者。)  
 このアンケート調査は昨年度も実施しました。  
 子どもの読書環境について定点観測し、読書環境整備に役立てます。  
 (アンケート2023の結果はこちら→)



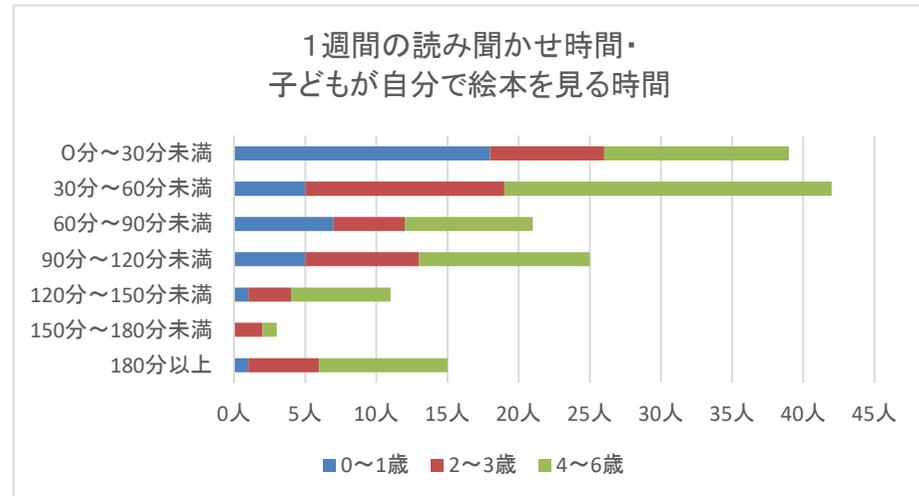
※4/23～5/12がこどもの読書週間です。  
 令和6年度(2024年度)のアンケートは4/23～5/31まで実施しました。

週にどのくらい読み聞かせをしてもらったり、自分で絵本を見たりよんだりするか				
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	全年齢合計
0回	2人	1人	0人	3人
週に1～2日	8人	3人	8人	19人
週に3～4日	6人	12人	17人	35人
週に5～6日	7人	5人	16人	28人
毎日	14人	24人	33人	71人



※毎日絵本などふれあう時間がある人が一番多いです。 ※来館日前後1週間の状況でご回答いただいています。  
 週5日以上絵本とふれあう時間がある人は63%、週3日以上の方は85%にのぼり、子育ての日常に絵本があることがうかがえます。

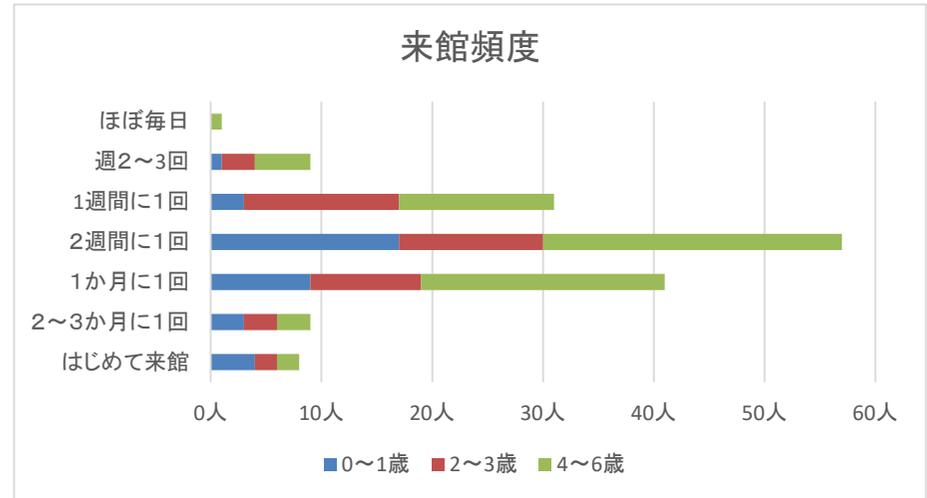
1週間の読み聞かせ時間・子どもが自分で絵本を見る時間				
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	全年齢合計
0分～30分未満	18人	8人	13人	39人
30分～60分未満	5人	14人	23人	42人
60分～90分未満	7人	5人	9人	21人
90分～120分未満	5人	8人	12人	25人
120分～150分未満	1人	3人	7人	11人
150分～180分未満	0人	2人	1人	3人
180分以上	1人	5人	9人	15人



※全体としては、60分未満の人が多いです。  
 0～1歳では、30分未満が最も多いですが、2歳上では30分～60分が最も多く、年齢が上がるにつれ、長い時間絵本とふれ合う人が多くなっています。

来館頻度				
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	全年齢合計
ほぼ毎日	0人	0人	1人	1人
週2～3回	1人	3人	5人	9人
1週間に1回	3人	14人	14人	31人
2週間に1回	17人	13人	27人	57人
1か月に1回	9人	10人	22人	41人
2～3か月に1回	3人	3人	3人	9人
はじめて来館	4人	2人	2人	8人

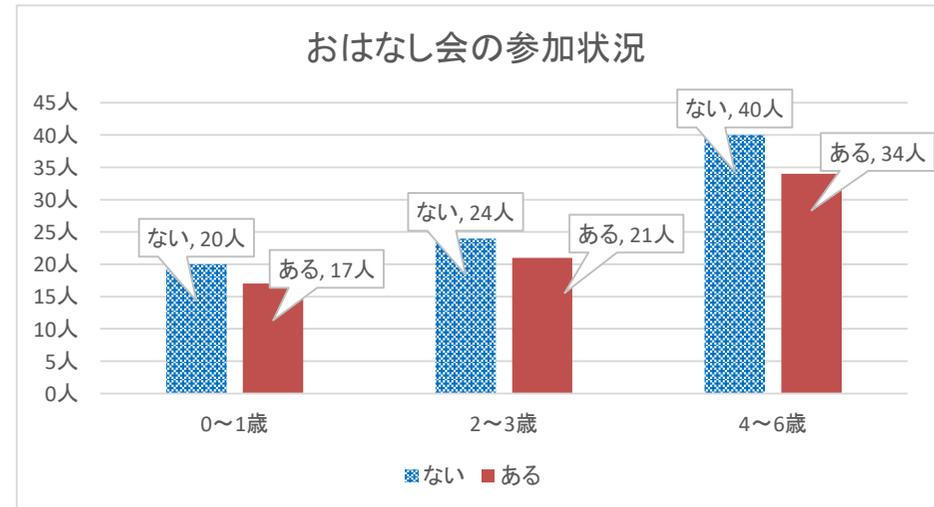
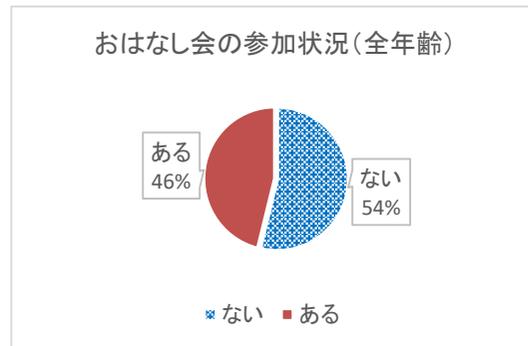
※2週間に一度来館される人が最も多いです。貸出期間が2週間のためと考えられます。  
2割の人が毎週、3割の人が隔週、2.5割の人が月に1度来館されています。



※来館日を基準にここ半年間の来館頻度をご回答いただいています。

おはなし会の参加状況 (0・1歳、2・3歳、4歳以上それぞれ対象のおはなし会を実施しています)				
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	全年齢合計
ない	20人	24人	40人	84人
ある	17人	21人	34人	72人

おはなし会の参加状況	
	全年齢合計
ない	84人
ある	72人



※どの年齢でも参加したことのない人の割合が多い結果となりました。

おはなし会への参加回数 (参加したことが「ある」と回答した方)				
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	全年齢合計
1回	4人	7人	10人	21人
2～3回	5人	6人	17人	28人
4～5回	6人	1人	3人	10人
6～10回	0人	4人	2人	6人
10～15回	0人	0人	0人	0人
15回以上	1人	0人	0人	1人
無回答	1人	3人	2人	6人
	17人	21人	34人	72人

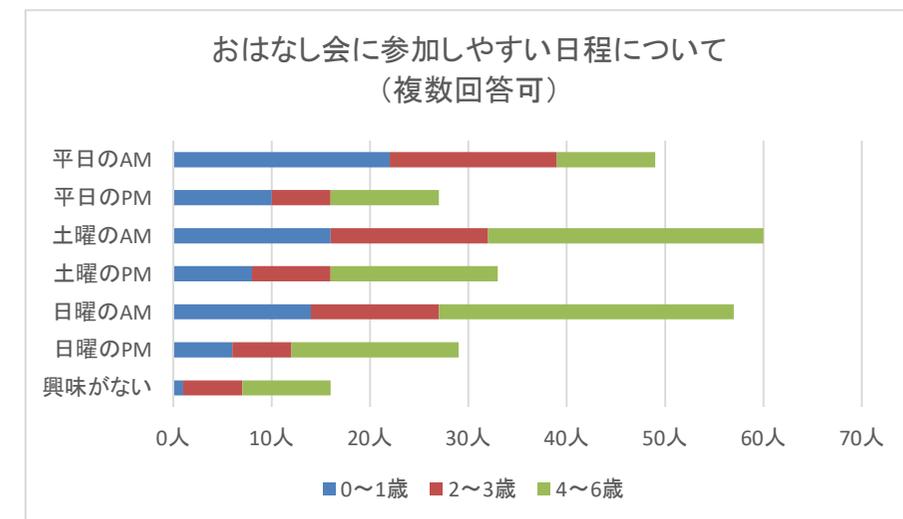
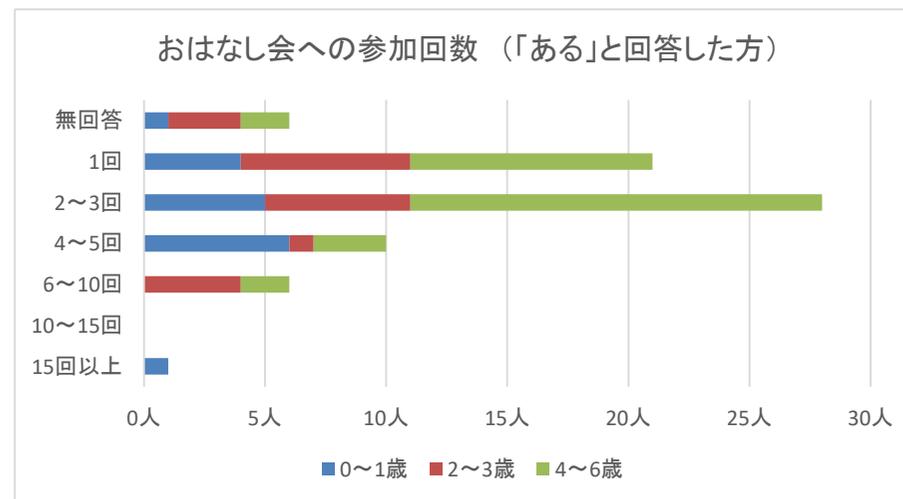
※参加の回数は1～3回までが多数を占めています。

おはなし会に参加しやすい日程について(複数回答可)				
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	全年齢
平日のAM	22人	17人	10人	49人
平日のPM	10人	6人	11人	27人
土曜のAM	16人	16人	28人	60人
土曜のPM	8人	8人	17人	33人
日曜のAM	14人	13人	30人	57人
日曜のPM	6人	6人	17人	29人
興味がない	1人	6人	9人	16人

※全体的には土日の午前中が参加しやすいというご意見が多かったです。

0～1歳、2～3歳は平日の午前中が最も参加しやすいです。

4～6歳は平日よりも土日の午前・午後の方が参加しやすいです。



※令和6年度から土日開催のおはなし会をふやしました。

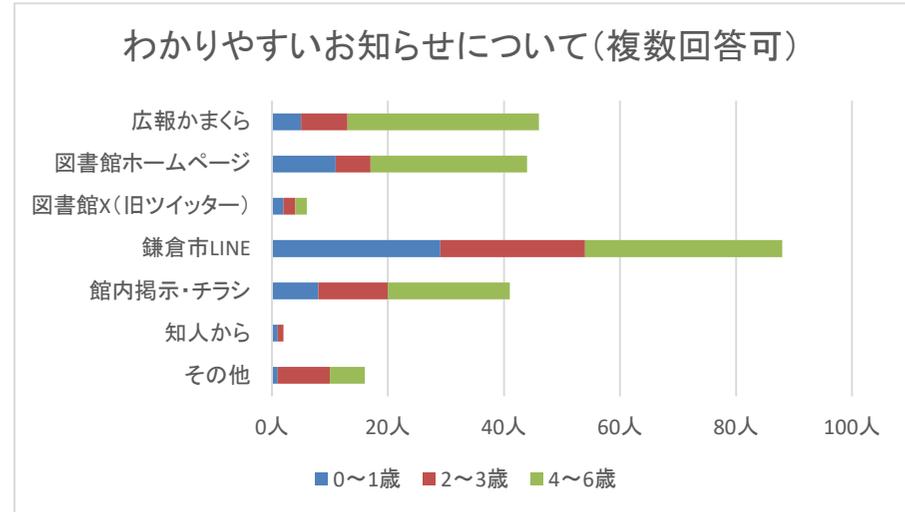
おはなし会の情報はどのような方法でお知らせするのがわかりやすいか(複数回答可)				
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	全年齢
広報かまくら	5人	8人	33人	46人
図書館ホームページ	11人	6人	27人	44人
図書館X(旧ツイッター)	2人	2人	2人	6人
鎌倉市LINE	29人	25人	34人	88人
館内掲示・チラシ	8人	12人	21人	41人
知人から	1人	1人	0人	2人
その他	1人	9人	6人	16人

※その他は記入なしか、図書館司書からの案内でした。

※全体的に鎌倉市のLINEがわかりやすいという人が多く、ついで広報かまくら、図書館ホームページ、館内掲示・チラシでした。

X(旧ツイッター)から情報を得る人は少ないことも分かりました。

特に0～1歳の保護者はLINEからのお知らせがわかりやすいです。

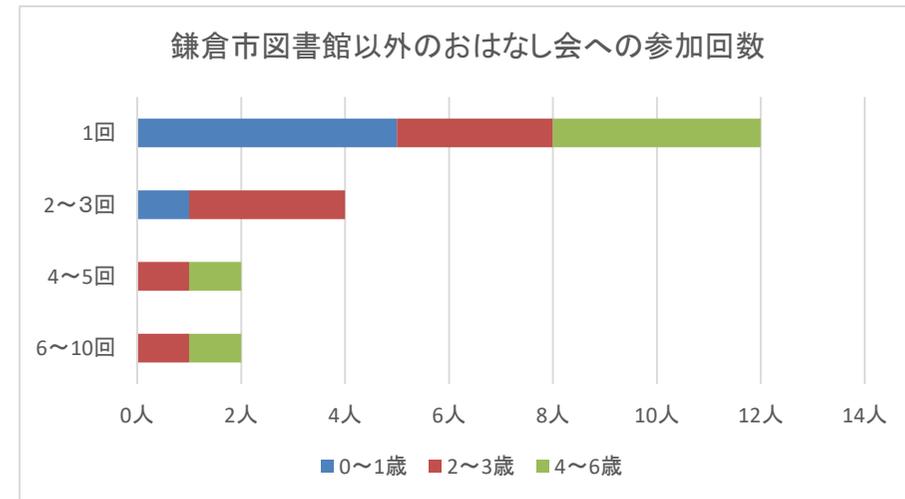


鎌倉市図書館以外のおはなし会への参加回数				
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	全年齢合計
1回	5人	3人	4人	12人
2～3回	1人	3人		4人
4～5回		1人	1人	2人
6～10回		1人	1人	2人
	6人	8人	6人	20人

(参加したことがある人のみ回答)

※鎌倉市図書館以外のおはなし会に参加したことのある人は少ないです。

子育て支援センター、中央公園、あーすぶらざ、引っ越してくる前の市の図書館でのおはなし会に参加された人がいました。

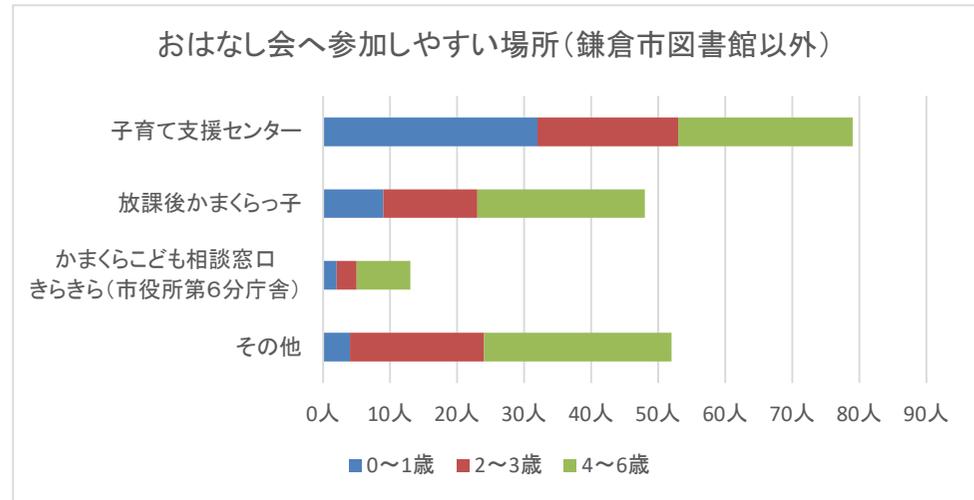


おはなし会へ参加しやすい場所(鎌倉市図書館以外)				
	0～1歳	2～3歳	4～6歳	全年齢
子育て支援センター	32人	21人	26人	79人
放課後かまくらっ子	9人	14人	25人	48人
かまくらこども相談窓口 きらきら(市役所第6分庁舎)	2人	3人	8人	13人
その他	4人	20人	28人	52人

### ※その他

鎌倉市役所、生涯学習センター、フラワーセンター、広町緑地、中央公園、公園、かまくら冒険遊び場、ショッピングモール、スーパーマーケット、小学校

※図書館以外でおはなし会に参加しやすい場所は、子育て支援センターと回答している人が多かったです。その他の意見では、公園など自然と触れ合う場所での開催を望む声も多くありました。



### 【子どもや子どもを取り巻く人へのサービスについて 自由記述(抜粋)】

#### (1) 図書館 満足ご意見(^^)♪

- ・いつもたくさん子どもと本を楽しませて頂いています。予約本、リクエストサービス、助かっています。クイズなどもよろこんでいます。ありがとうございます。
- ・いつもみなさんやさしくてうれしいです。
- ・おはなし会をととても楽しんでます。今後ともよろしく願いいたします。
- ・楽しいイベントを期待しています！親子で参加できたら、なお嬉しいです！！
- ・最近、子どもがさがしている本を探すのを、何となく察して、手伝っていただいて、とても嬉しいです。
- ・子どもたちへ優しく声掛けして下さり、雰囲気もよく行きやすいです。
- ・忙しく、土日に寄る図書館と日々の絵本くらいになっています。図書を沢山借りられて助かってます。
- ・深沢図書館は車でも自転車でも来られて、来やすいところだと思います。
- ・貸出回数が無制限のおかげで、忙しいときにまとめて借りて、少しずつ子どもに新しい絵本を読んであげることができ助かっています。
- ・木金は19時まで開館しているので保育園帰りに寄ることができてありがたいです。時期ごとにディスプレイも変わるので色々な本に興味を持つきっかけになります。

喜んでもらえて、うれしいです。  
これからも本や図書館に  
親しんでくださいね☆



## (2)図書館へのご要望

- ・10時は朝食や洗濯干しなどがあるため、(おはなし会は)11時から開始だと助かります！
  - ・いつも良質な絵本をありがとうございます。もう少しだけ0～2歳用の本が増えたら嬉しいです。
  - ・こどもの過ごせるスペースが広くなり、本当に感謝しています。子ども向けのDVDの種類がもっと増えたら嬉しいです。
  - ・絵本や図書の子どもの向け新刊情報だけを発信してくれるLINEやメールなどのサービスが欲しいです。
  - ・子どもも手に取りやすいように本棚が低く、表が見えやすいと興味をさらに持てると思います。
  - ・子どもが本を手に取りやすく、そこで開いて見られる環境を、安心して少し音読できるような、子どもが声を出しても、平気な場があると助かります。
- 子どもが楽しく自由に楽しめる時があれば利用しやすくなるかと思います。大声で読んでしまったり、さわいだり走ったり～
- ・図書館に月齢に合わせた本が並べてあると助かります。
  - ・大人と子どもの本が分かれているので自分が読みたい(探したい)ときに困る(見守りながら大人の本も探したい)。
  - ・土日のおはなし会がもっとふえたら、うれしいです。
  - ・色々なサービスがあると思います。平日常勤職に復帰してから全くサービスを受ける機会は無くなったように思います
  - ・年齢別のおすすめや、興味の幅が広がりそうな司書さんおすすめの本などが知れるサービス
  - ・不要になった絵本の回収サービス等があると持ち込めるなあと。
  - ・平日はなかなか参加できないため、土曜日のおはなし会の頻度を増やしてほしいです！
  - ・明るくてきれいな広い授乳室がいろいろなおでかけスポットにあるといい。
  - ・予約して定期的に絵本を借りています。車で行くことが多く、車で子どもが寝てしまうことが度々ありました。起こして連れて行くのが大変で、予約した絵本を1階の返却ポストの辺りで受け取れたらとても助かります。
  - ・こども席が子ども以外で埋まっていることが多い。もっと子ども席で紙芝居を読んでもいい雰囲気になるといい。
  - ・もう少し大きい楽しい図書館があれば嬉しい。
  - ・傷んでいる本を買い替えてほしい。
  - ・新しい本をどんどん入れてほしい。
  - ・茅ヶ崎から引越してきました。図書館のレベルの差におどろいています。全然子どもの読みたい本がありません。古くて汚れている色あせたものばかりです。
- 他市に視察に行ってください。海老名や茅ヶ崎、藤沢でも～
- ・香害について、啓発してほしいです。特に子ども向けの本に香料のにおいが強くついているものが多く、読みづらいです。
  - ・大和市のシリウスのような図書館が深沢に新設されるといいなと思っています。あの環境は子どもが絶対本好きになります。



貴重なご意見ありがとうございます。  
厳しいご意見もありました。すぐには改善できないこともありますが、  
少しずつみなさんが使いやすい図書館となるよう、努めてまいります。

新着情報はメールで受け取ることができます！  
鎌倉市図書館ホームページにログインしていただき、利用者メニューから新着資料案内で登録できます。

鎌倉市図書館はにぎやかな図書館をめざしています！  
さわいだり走ったりはNGですが、声をだして読み聞かせをしてもOKです。

使い道をおまかせいただける場合、ご不要になった絵本の寄贈も承ります。詳しくはカウンターでおたずねください。

令和6年度から土日開催のおはなし会がふえました！ぜひご参加ください♪

アンケートにご協力ありがとうございました。

## こどもの読書週間アンケート 2023年度調査-2024年度調査の比較

※令和5年度(2023年度)アンケート=2023年度調査

令和6年度(2024年度)アンケート=2024年度調査

2023年度調査 126人(0~1歳42人、2~3歳28人、4~6歳52人、年齢無回答4人。回答は保護者。)

2024年度調査 156人(0~1歳37人、2~3歳45人、4~6歳74人。回答は保護者。)

### 【家庭での読み聞かせ】

- ・週5日以上絵本とふれ合う人の割合は69.8%から63.4%となったが、週3日以上絵本とふれ合う人の割合は85%とどちらもかわらない。子育ての日常に絵本があることが伺える。
- ・2024年度調査では1週間の読み聞かせ時間は60分未満が半数を超えている。2023年度調査より0~1歳未満の人の読み聞かせ時間が短くなっているようだ。全体的に年齢が上がるにつれて、自分で眺める時間もあるので、長い時間絵本とふれ合う人が多くなるようだ。

### 【来館頻度】

- ・2023年度調査同様2024年度調査でも、2週間に1度来館される人が多い。
- ・全体的に2024年度調査のほうが定期的に来館する人が多かった(週2日以上の人2%→6%、2~3か月に一度・初めての人18%→10.8%)

### 【おはなし会の参加状況】

- ・おはなし会の参加状況は2023年度調査は0~1歳は「ある」が多かったが、2024年度調査はどの年齢でも「ない」が多い結果となった。
- ・おはなし会に参加したことのある人の数は、2023年度調査・2024年度調査ともに1~3回がほとんどである。

【おはなし会に参加しやすい日程・わかりやすいお知らせ】

- ・おはなし会に参加しやすい日程・わかりやすいお知らせについては、2024年度調査のみアンケートをとった項目。
- ・おはなし会に参加しやすいのは、土日の午前中、ついで平日の午前中。ただし、0～1歳、2～3歳については、平日の午前中のほうが、土日よりも参加しやすいと回答。4～6歳は、土日のほうが平日よりも参加しやすいという結果となった。
- ・わかりやすいお知らせは鎌倉市のLINEが圧倒的に多かった。ついで広報かまくら、図書館ホームページ、館内掲示・チラシで、X(旧ツイッター)で受け取る人は少ないことが分かった。
- ・今後のおはなし会運営に役立てていく。

【鎌倉市図書館以外でのおはなし会】

- ・鎌倉市図書館以外のおはなし会への参加回数は2024年度調査は12.8%で、子育て支援センターが多く、ほかには中央公園やあーすぷらざ、引っ越してくる前の市の図書館でのおはなし会をあげている。2023年度調査では回数は不明だが、参加場所については、あまり変わらない。
- ・図書館以外でおはなし会に参加しやすい場所については、2024年度調査新設の項目である。子育て支援センターが多く、ついで放課後かまくらっ子となっている。その他は、広町緑地、公園、かまくら冒険遊び場など自然と触れ合える場所での開催を望む声があった。きょうだいがいるので行きやすいのか小学校での開催を望む声もある。「その他」は少数意見だが、中央公園とコラボしておはなし会を行っているので、これからも継続していけるとよい。

【自由記述】

- ・自由記述欄ではありがとうという言葉も多かったが、一部厳しい意見もあった。除籍と配架について学ぶ機会をもち、子どもが本を手にとれる環境をつくっていくよう、努めていきたい。